

平成27年度 徳島県 地震・津波県民意識調査 全県調査 (対象者:5,000人 回答2,169件)

資料6-1

No.	アンケート項目	アンケート結果
1	南海トラフ巨大地震への関心	非常に関心がある 29.6%、関心がある 50.9%、少し関心がある 15.3% 計95.8%
2	南海トラフ巨大地震が起こる可能性	明日起こっても不思議ではない 36.3%、2年から30年くらいの間に関きそうだ 31.0%、起きる時期はわからない 27.6%
3	緊急地震速報を知っているか	よく知っている 61.9% 何となく知っている 31.0% 計92.9%
4	安否確認に使用するツール・メディア	携帯電話 79.1% メール(PC、携帯電話) 35.5% (複数回答)
5	防災情報を収集するメディア	テレビ 92.2%、新聞 55.7% (複数回答)
6	防災減災マップを知っているか	被害想定まで確認している 25.5%、見たことがある 27.9%、あることは知っている 23.4% 計76.8%
7	家族と地震等の災害について話し合っているか	頻繁に話し合っている 7.2%、ニュース視聴等を機に話し合っている 54.2% 計61.4%
8	耐震診断を受けたことがあるか (耐震診断を受けない理由)	受けたことがある 11.5%、予定している 1.2% (自宅が強いと分かっているから 29.0%、借家だから 13.3%、費用がかかるから 24.6% (複数回答))
9	診断を受けた方は、耐震補強を実施しているか	耐震補強している 39.2%、耐震補強を具体的に予定している 3.2% 計42.4%
10	家具の固定はしているか	全部または大部分固定している 7.1% 一部固定している 40.8% 計47.9%
11	何日分の家族の食料を備蓄しているか	1日分 6.6%、2日分 14.8%、3日以上 42.4% 計63.8%
12	自宅で行っている簡易な地震防災対策はどれか	懐中電灯や携帯ラジオなどを置く場所を決めている 61.9%、避難場所を決めている 47.5% (複数回答)
13	自主防災組織に入っているか	入っている 42.2% 入っていない 25.4%
14	地震防災訓練に参加したことがあるか	何らかの訓練に参加 47.7%
15	地域の防災力の強化には何が必要か	地域が参加できる防災訓練 54.5%、地域の自主防災組織 45.0% (複数回答)
16	避難場所を知っているか	知っているし行ったことがある 54.5%、知っているが行ったことがない 17.9%、たぶんあの場所だと思う 14.8%
17	避難所を知っているか	知っているし行ったことがある 46.7%、知っているが行ったことがない 15.9%、たぶんあの場所だと思う 17.2%
18	巨大地震が起こったらすぐ避難するか(沿岸地域) (避難しない理由)	直ぐに避難する 31.3%、何らかの行動後避難する 49.5% (自宅にいる方が安心だから 25.8%、自宅付近が安全と思うから 18.0% (複数回答))
19	地域とのつながり	強い 3.9%、やや強い 33.8%
20	災害が発生した時に共助でできることはなにか	声かけ 73.0%、近所の方の救出 57.6%、避難の手助け 56.5% (複数回答)
21	地域の災害の危険性をどのように考えているか	自宅倒壊 : 非常に高い 9.7%、高い 13.0%
22	災害の経験	経験はない 69.5%、大雨・洪水による床下浸水 9.7% (複数回答)
23	災害時情報についてどの程度参考にするか	緊急地震速報 : 全面的 36.6%、ある程度 45.9%
24	どのような地震津波対策を望むか	正確・迅速な災害情報の伝達、防災に関する周知・広報活動等の要望が多くあった